

2019年7月10日

報道関係各位

慶應義塾大学 SFC 研究所

慶應義塾大学SFC研究所ファブ地球社会コンソーシアム主催 未来を創造するファブ人材発掘「ファブ3Dコンテスト2019」開催

慶應義塾大学 SFC 研究所ファブ地球社会コンソーシアムでは、未来を担う才能を育成するためコンテストを開催します。過去3年間、3Dプリンタなどのデジタル工作機械やIoTなどの新しい技術の利活用法と、STEM*1 領域における実践的事例や才能溢れる人材を幅広く発掘してきましたが、今年度よりテーマを「ファブのあるまちづくり」とし、SDGs*2 や地域の課題解決と新技術の可能性を結びつけて、ファブによってまちの未来をより良くするモノ・コト作りのアイデアを募集します。分野や世代を超えた、一つの価値観に縛られない多様な可能性を感じられる作品を募集します。

テクノロジーを用いて社会をつなぎ、日本全国から未来を明るく、楽しく、優しくする作品や探究心溢れる挑戦をお待ちしています。この世にないものを提案する、現状をより良くする、課題を解決するなど、どのようなアプローチでも構いません。

*1: 科学 (Science)、技術 (Technology)、工学 (Engineering)、数学 (Mathematics) の教育分野の総称。芸術の (Art) が加わり STEAM と表現されることもあります。

*2: 「SDGs (エスディーゼズ)」とは、「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称であり、2015年9月に国連サミットの中で世界のリーダーによって決められた、国際社会の共通目標です。「17の目標」と「169のターゲット (具体目標)」で構成されています。

1. 概要

応募締切：2019年10月22日(火) 23:59分まで

募集内容：テーマ 「ファブのあるまちづくり」

応募部門：

【個人部門】 小学生、中学生、高校生が個人で応募する場合 (大学生、社会人は応募できません)

【チーム部門】 小中高生を中心としたチームで応募の場合
(大学生、社会人もチームメンバーとしてなら参加可)

※チーム例：高校生1名 + 大人2名 など

応募方法：以下の公式 WEB サイトをご覧ください。

ファブ 3D コンテスト 2019 <https://www.fab3d.org/>



2. 選考について

一次審査結果： 2019年10月下旬から11月上旬に受賞候補者を公式 WEB サイトに掲載予定。

二次審査および授賞式： 2019年11月23日(土) 「慶應義塾大学 SFC Open Research Forum」にて
場所：東京ミッドタウン

3. ファブ地球社会コンソーシアム代表 田中浩也（慶應義塾大学環境情報学部 教授）からのコメント

今年より、小中高生をメインとし、『FABのあるまちづくり』とテーマを統一しましたが、その背景には、次のような思いがありました。

日本では、家の中は、これ以上効率化する必要がないほど、便利な家電機器で溢れています。しかし、一歩家を飛び出せば、まちには、自分以外にも多様なたくさんの人々が歩いています。いまの「まち」が、すべての人にとって快適であるわけではありません。中には不便を感じている人もたくさんいるでしょう。そして、その「まち」の本当の魅力や未来の可能性を、まちの人が気づいているわけでもありません。

平成から令和に変わった今、あらためて、自分たちが暮らし、働く、「まち」がどのようにありたいかを描く時だと思うのです。世間ではGoogleによる「スマート・シティ」のプロジェクトなどが進んでいますが、最終的に自分たちのまちの未来をどうしたいかは、そのまちに暮らす人々が決めることです。みなさんのフレッシュで創造性溢れる作品が、本当に令和時代のスタンダードになっていくアイデアであると、私は信じています。日本から世界にFABを使った新しい可能性を発信しましょう。

本件に関する報道関係からのお問合せ先

慶應義塾大学SFC研究所ファブ地球社会コンソーシアム
ファブ3Dコンテスト事務局（担当：渡辺・大野）
E-mail: fab3d-contest@sfc.keio.ac.jp

配信元

慶應義塾大学 湘南藤沢事務室 学術研究支援担当
TEL: 0466-49-3436
FAX: 0466-49-3594
E-mail: kri-pr@sfc.keio.ac.jp